

# 決 算 説 明 会 資 料

## 第 4 2 期 第 1 四 半 期

(平成 30 年 3 月 1 日～平成 30 年 5 月 31 日)

# コ ー ナ ン 商 事 株 式 会 社

(証券コード 7516)

【問い合わせ先】 IR広報室

【 T E L 】 072-274-1622 (ダイヤル)

【 F A X 】 072-274-1731

【 U R L 】 <http://www.hc-kohnan.com/>

【 E - m a i l 】 [IR@hc-kohnan.co.jp](mailto:IR@hc-kohnan.co.jp)

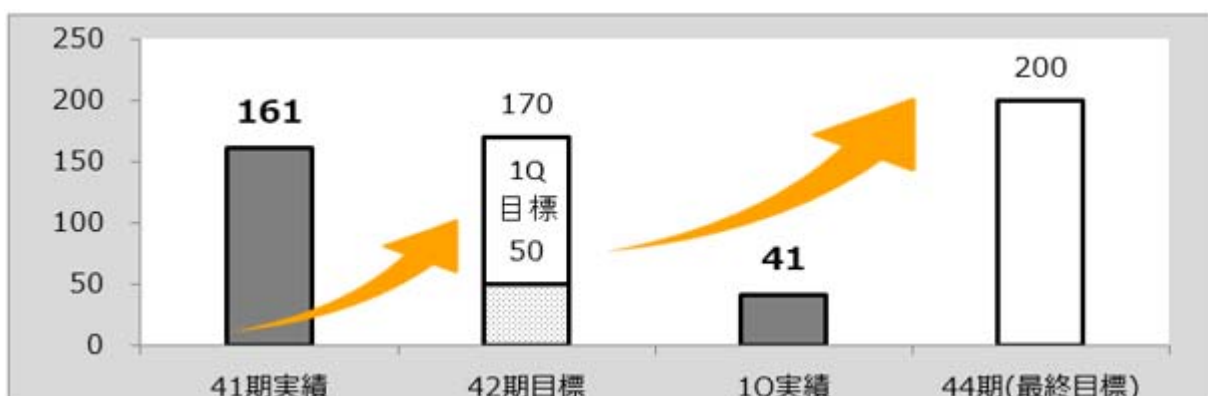
1. 第2次中期経営計画（2018-2020）～もっと大好きや！！コーナン～ 進捗状況

（連結）（単位：億円、端数切捨）

（1）売上高中期目標 3,300 億円（連結）



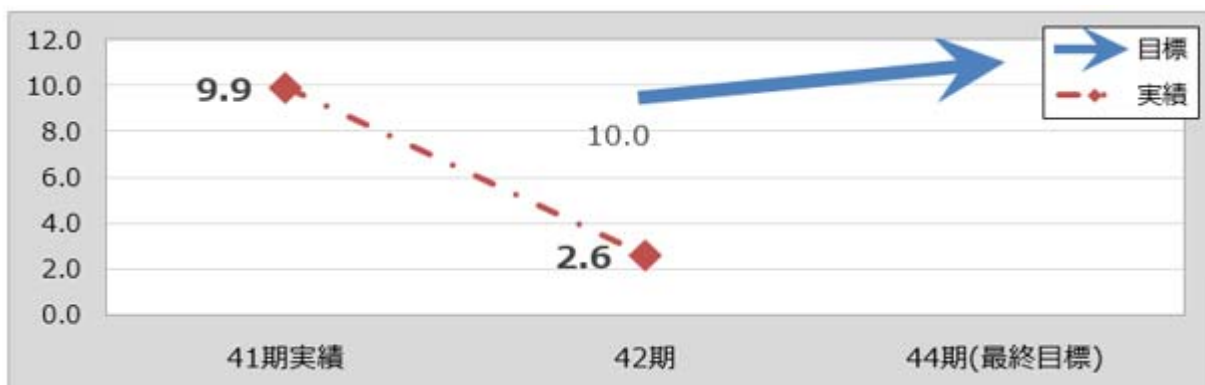
（2）経常利益中期目標 200 億円（連結）



（3）当期純利益中期目標 120 億円（連結）



（4）ROE（自己資本利益率）中期目標 10.0%（連結）



## 2. 売上高

### (1) 売上高等

(単位：百万円、端数切捨)

区 分	当第1Q連結 (H30年3月～ H30年5月)	計画 (H30年3月～ H30年5月)	計画比	当第1Q単体 (H30年3月～ H30年5月)	前年同期 (H29年3月～ H29年5月)	前年同期比 増減額	前年同期比
売上高	79,985	79,980	100.0%	78,396	76,668	1,727	102.3%
(既存店 売上高)	—	—	—	(76,182)	—	—	(100.1%)
営業収入	3,481	3,420	101.8%	3,472	3,448	24	100.7%
営業収益 (売上高と 営業収入)	83,467	83,400	100.1%	81,869	80,117	1,752	102.2%
売上総利益	29,742	29,750	100.0%	29,221	28,258	962	103.4%
売上総利益率	37.2%	37.2%	0.0pt	37.3%	36.9%	—	0.4pt
営業利益	4,860	5,490	88.5%	4,832	5,377	△544	89.9%
営業利益率	6.1%	6.9%	△0.8pt	6.2%	7.0%	—	△0.8pt
営業外収支	△675	△410	164.8%	△672	△352	△320	191.2%
経常利益	4,185	5,080	82.4%	4,159	5,024	△865	82.8%
経常利益率	5.2%	6.4%	△1.2pt	5.3%	6.6%	—	△1.3pt
特別損益	12	0	—	12	285	△273	—
純利益	2,763	3,510	78.7%	2,740	3,550	△809	77.2%

#### 【主な増減要因】

#### 営業収益 (834億67百万円)

当第1四半期では、5月は天候不順により季節品の売上が不振でしたが、3、4月は例年より気温が高く日照時間が多かったため、行楽用品や園芸用品等の売上が好調だったこと、また期中通して工具やペット用品等が好調に推移したことにより、単体売上高は前年同期比2.3%増加しました。単体既存店売上高も0.1%の増収となりました。計画比においては、連結売上高は0.0%とほぼ計画通りでした。また、営業収入は、単体では前年同期比0.7%増加し、連結でも計画を1.8%上回りました。これらの結果、営業収益(売上高と営業収入)は、単体では前年同期比2.2%増加となり、連結では計画を0.1%上回りました。

#### 売上総利益 (297億42百万円)

売上総利益は、単体では前年同期比3.4%増加しました。これは、売上高が2.3%増加したほか、売上総利益率が0.4ポイント上昇したことによりです。連結売上高が計画比0.0%だったことと、売上総利益率が計画通りだったことにより、連結売上総利益は計画比0.0%となりました。

#### 営業利益 (48億60百万円)

営業利益は、単体では前年同期比10.1%減少しました。これは売上総利益が3.4%増加したものの、販管費が5.8%増加したことによりです。また連結営業利益においても、連結販管費が計画より2.5%増加したことで、計画を11.5%下回りました。

#### 経常利益 (41億85百万円)

経常利益は、単体では前年同期比17.2%減少しました。これは、営業利益が10.1%減少したことと、営業外収支が320百万円悪化したこと等によりです。また、連結経常利益においても、連結営業利益が11.5%減少したことにより、計画を17.6%下回りました。

#### 純利益 (27億63百万円)

純利益は、単体では前年同期比22.8%減少しました。これは経常利益が17.2%減少し、減損損失を285百万円計上したこと等によりです。また連結純利益においても、連結経常利益が17.6%減少したことにより、計画を21.3%下回りました。

## (2) 商品部門別売上高等

(単位：百万円、端数切捨)

商 品 部	連結		コーナン単体				
	売上高	売上高 構成比	売上高	売上高 前年同期比	売上高構成比 (前年同期)	粗利益率 (前年同期)	商品回転率 (前年同期)
ホームインフラメント (DIY用品)	34,214	42.8%	32,949	103.9%	42.0% (41.4%)	38.9% (38.7%)	2.7回 (2.7回)
ハウスキーピング (家庭用品)	29,525	36.9%	29,227	99.1%	37.3% (38.5%)	35.9% (35.1%)	3.2回 (3.4回)
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	14,445	18.1%	14,322	102.4%	18.3% (18.2%)	36.2% (35.8%)	3.9回 (3.9回)
そ の 他	1,800	2.2%	1,897	128.9%	2.4% (1.9%)		
合 計	79,985	100.0%	78,396	102.3%	100.0% (100.0%)	37.3% (36.9%)	3.1回 (3.1回)

(注) 1. 商品部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

\*ホームインフラメント (木材・建材、工具・金物・水道、塗料・作業用品、園芸用品、園芸植物、資材、エクステリア、住設機器、リフォーム)

\*ハウスキーピング (ダイニング用品、インテリア、電材・照明、日用品、収納用品、薬品、履物・衣料、家庭雑貨品、家電、介護用品、フード、酒類)

\*ペット・レジャー (カー用品、ペット用品、文具・事務用品、サイクル・レジャー用品)

\*その他 (100円ショップ、書籍、自動販売機、灯油)

2. 商品回転率は、売上原価を期中平均在庫高で除して算出しております。

## (3) PB商品部門別売上高等

(単位：百万円、端数切捨)

商 品 部 門	当第1Q (H30年3月～H30年5月)		
	売上高	売上高 前年同期比	部門売上高構成比 (前年同期)
ホームインフラメント (DIY用品)	9,517	117.0%	31.1% (27.6%)
ハウスキーピング (家庭用品)	9,524	109.2%	34.2% (31.1%)
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	4,648	117.5%	36.8% (31.9%)
合 計 (単 体)	23,689	113.8%	33.4% (29.8%)
合 計 (連 結)	23,855	—	32.8% (—)

(注) 1. 当期平均為替レート (USD) 108.77円 (前年同期 112.85円)

2. リフォーム、フード、酒類等を除いて、部門売上高構成比を算出しております。

(4) 営業部別売上高等

(単位：百万円、端数切捨)

営業部		当第1Q (H30年3月~H30年5月)		
		売上高	売上高 前年同期比	粗利益率 (前年同期)
ホームセンター	(連結)	68,000	—	38.1% (—)
	(単体)	66,985	100.9%	38.2% (37.5%)
PRO	(連結)	11,518	—	33.9% (—)
	(単体)	10,859	110.0%	34.1% (33.9%)

(5) 客数・客単価

区分	連結	コーナン単体		
	当第1Q実績 (H30年3月~H30年5月)	当第1Q実績 (H30年3月~H30年5月)	前年同期 (H29年3月~H29年5月)	前年同期比
客数 (内、既存店客数)	36,517千人 (34,904千人)	35,816千人 (34,904千人)	35,247千人	101.6% (99.7%)
客単価 (内、既存店客単価)	2,190円 (2,183円)	2,189円 (2,183円)	2,175円	100.6% (100.4%)

(6) 販売費及び一般管理費

(単位：百万円、端数切捨)

費目	当第1Q連結 (H30年3月~ H30年5月)	計画 (H30年3月~ H30年5月)	計画比	当第1Q単体 (H30年3月~ H30年5月)	前年同期 (H29年3月~ H29年5月)	前年同期比 増減額	前年同期比
人件費	8,696	8,650	100.5%	8,458	8,024	433	105.4%
賃借料	9,652	9,720	99.3%	9,525	9,556	△31	99.7%
減価償却費	2,412	2,390	100.9%	2,403	2,282	121	105.3%
その他 販管費	7,602	6,920	109.9%	7,474	6,468	1,007	115.6%
販売費及び 一般管理費 合計	28,363	27,680	102.5%	27,861	26,330	1,531	105.8%

### 3. 貸借対照表

(単位：百万円、端数切捨)

科目	当第1Q連結 (H30年5月末)	前期末連結 (H30年2月末)	前期末比 増減額	科目	当第1Q連結 (H30年5月末)	前期末連結 (H30年2月末)	前期末比 増減額
流動資産合計	90,384	80,925	9,459	流動負債合計	79,293	70,779	8,513
現金及び預金	8,408	6,563	1,845	買掛金	32,060	23,844	8,216
売掛金	5,699	4,380	1,319	短期借入金	1,000	2,500	△1,500
商品及び製品	66,844	62,510	4,333	1年内返済予定の 長期借入金	28,014	27,624	390
その他 流動資産	9,431	(64,929)	(1,915)	その 他 流 動 負 債	18,218	16,810	1,407
固定資産合計	229,897	218,352	11,544	固定負債合計	133,683	123,122	10,560
有形固定資産	175,835	163,391	12,443	長期借入金	75,800	65,262	10,538
無形固定資産	6,496	6,552	△56	商品自主回収 関連損失引当金	1,432	1,469	△36
投資その他 の 資 産	47,566	48,408	△842	その 他 固 定 負 債	56,450	56,390	59
資産合計	320,282	299,278	21,004	純資産合計	107,305	105,375	1,929
				負債純資産 合計	320,282	299,278	21,004

(注) 商品及び製品の( )は前年同期末及び前年同期末比増減額

有利子負債合計	1,435億円	1,341億円	93億円
借入金合計	1,048億円	953億円	94億円

#### 【主な増減要因】

#### 流動資産 (94億59百万円増加)

流動資産の増加は、商品及び製品が43億33百万円(今期新店の店舗在庫は10億91百万円)、売掛金が13億19百万円、現金及び預金が18億45百万円増加したこと等によります。

#### 固定資産 (115億44百万円増加)

固定資産の増加は、主に土地が94億97百万円増加したこと等によります。

#### 流動負債 (85億13百万円増加)

流動負債の増加は、主に買掛金が82億16百万円増加したこと等によります。

#### 固定負債 (105億60百万円増加)

固定負債の増加は、主に長期借入金が105億38百万円増加したこと等によります。

#### 純資産 (19億29百万円増加)

純資産の増加は、主に利益剰余金が19億1百万円増加したこと等によります。また、自己資本比率は33.5%となり、前期末比で1.7ポイント減となりました。

#### 4. 出店状況

当期の投資総額（リース資産を含む）は、149億52百万円（計上ベース）であります。

##### (1) 当第1Q(平成30年3月～5月)オープン店舗の状況

番号	事業所名	所在地	設備の内容	売場面積	開店年月日
1	三鷹店	東京都三鷹市	店舗新設	7,021 m <sup>2</sup>	H30年3月2日
2	御殿山店	大阪府枚方市	店舗新設	2,540 m <sup>2</sup>	H30年4月25日
3	PRO 城東東中浜店	大阪市城東区	店舗新設	1,462 m <sup>2</sup>	H30年3月14日
4	PRO 高槻下田部店	大阪府高槻市	店舗新設	1,472 m <sup>2</sup>	H30年4月14日
5	PRO 和歌山国道 路店	和歌山県 和歌山市	店舗新設	2,244 m <sup>2</sup>	H30年4月18日
6	PRO 加古川宝殿店	兵庫県 加古川市	店舗新設	2,805 m <sup>2</sup>	H30年4月28日
7	PRO WORK & TOOL 茅ヶ崎店	神奈川県 茅ヶ崎市	店舗新設	1,124 m <sup>2</sup>	H30年5月16日
8	PRO 浜寺元町店	堺市西区	店舗新設	1,044 m <sup>2</sup>	H30年5月19日

##### (2) 当第2Q以降(平成30年6月～31年2月)オープン予定店舗

事業所名	所在地	設備の内容	予定売場面積	オープン年月
パブリックプラザ 丸亀店	香川県丸亀市	店舗新設	3,396 m <sup>2</sup>	H30年6月
岐阜店	岐阜県岐阜市	店舗新設	5,856 m <sup>2</sup>	H30年7月
ホームセンター	大阪府他	4店舗	21,607 m <sup>2</sup>	H30年度下期
PRO 南小松島店	徳島県	店舗新設	1,888 m <sup>2</sup>	H30年8月
PRO	広島県他	3店舗	5,018 m <sup>2</sup>	H30年度下期

##### (3) 店舗数等

区分	当第1Q末 総店舗数 (H30年5月末)	当第1Q 出店・閉店数 (H30年3月～H30年5月)	当第1Q末 売場面積 (H30年5月末)	平成31年2月期末 総店舗数(予想) (H31年2月末)	平成31年2月期 出店・閉店数(予想) (H30年3月～H31年2月)
ホームセンター	272 (6)	+2△2 (0)	1,235,410 m <sup>2</sup> (12,426 m <sup>2</sup> )	278 (6)	+8△2 (0)
PRO	70 (4)	+6 (0)	159,935 m <sup>2</sup> (8,509 m <sup>2</sup> )	74 (4)	+10 (0)
合計	342 (10)	+8△2 (0)	1,395,345 m <sup>2</sup> (20,935 m <sup>2</sup> )	352 (10)	+18△2 (0)

(注) カッコ内は、ビーバートザンの店舗数です。

(注) 当期の閉店は、「ホームストック宇和店」、「谷上駅前店」の2店舗です。

5. 平成31年2月期（第42期）業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）（連結）

（単位：百万円、端数切捨）

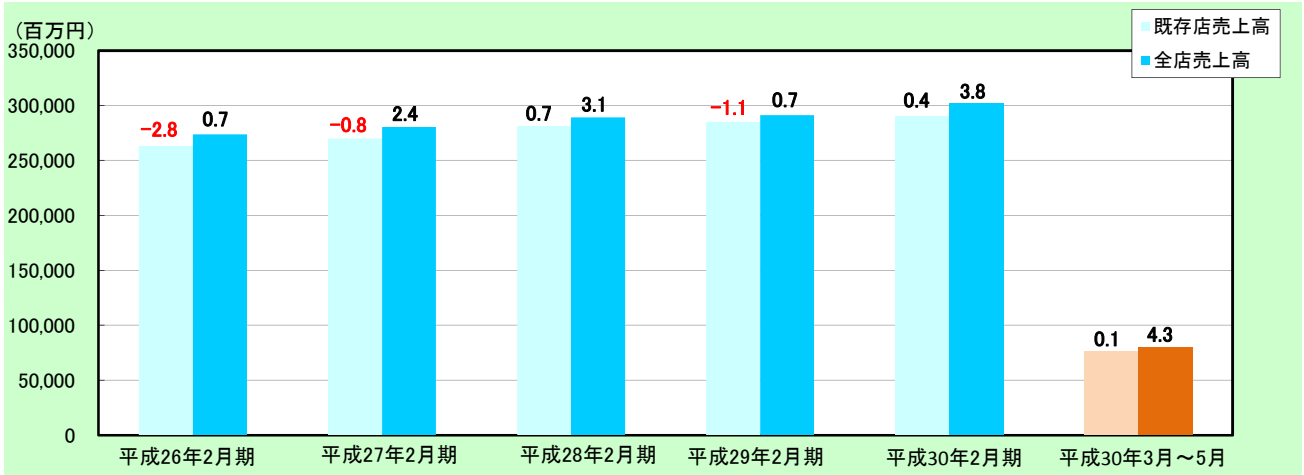
項目	H31年2月期 第2四半期(累計)	前年同期比	H31年2月期 通期	前年同期比
営業収益 (売上高と営業収入)	166,350	103.2%	323,700	102.4%
売上高	159,500	103.4%	310,000	102.6%
(内、既存店売上高)		(100.0%)		(100.1%)
売上総利益	59,710	104.6%	116,030	104.1%
売上総利益率	37.4%	0.4Pt	37.4%	0.5pt
営業収入	6,850	98.9%	13,700	98.7%
販売費及び一般管理費合計	55,730	103.8%	111,230	103.0%
販管費率	34.9%	0.1Pt	35.9%	0.2pt
営業利益	10,830	105.1%	18,500	106.5%
営業利益率	6.8%	0.1pt	6.0%	0.2pt
経常利益	10,130	103.7%	17,000	105.1%
経常利益率	6.4%	0.1pt	5.5%	0.1pt
純利益	5,620	93.3%	10,200	101.7%

(注) 第42期想定為替レートは(USD)110.00円です。



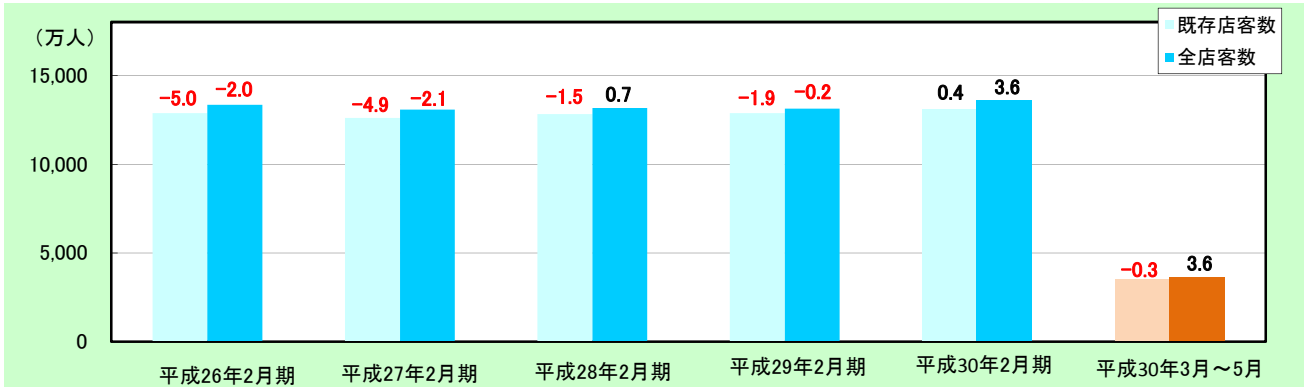
### 期別 売上高 推移

\* 数値は対前年比伸率・%



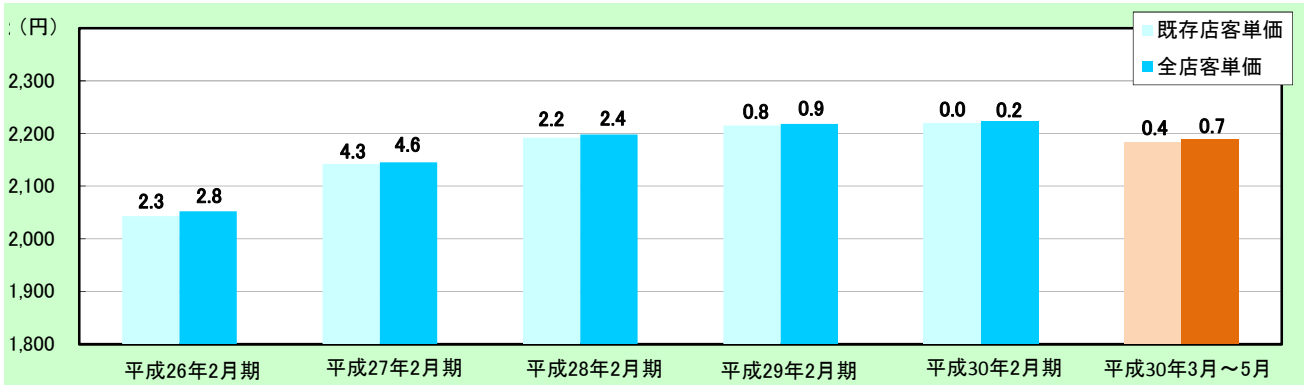
### 期別 客数伸率 推移

\* 数値は対前年比伸率・%

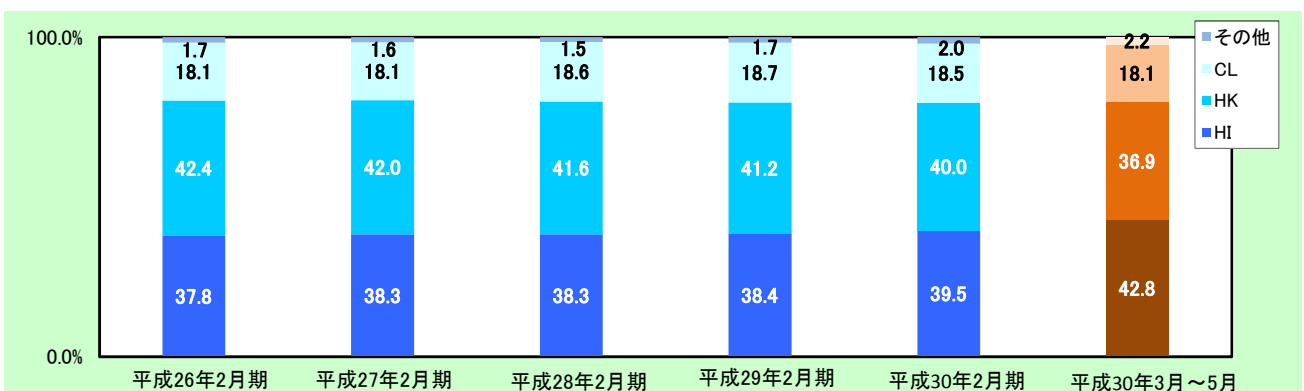


### 期別 客単価伸率 推移

\* 数値は対前年比伸率・%

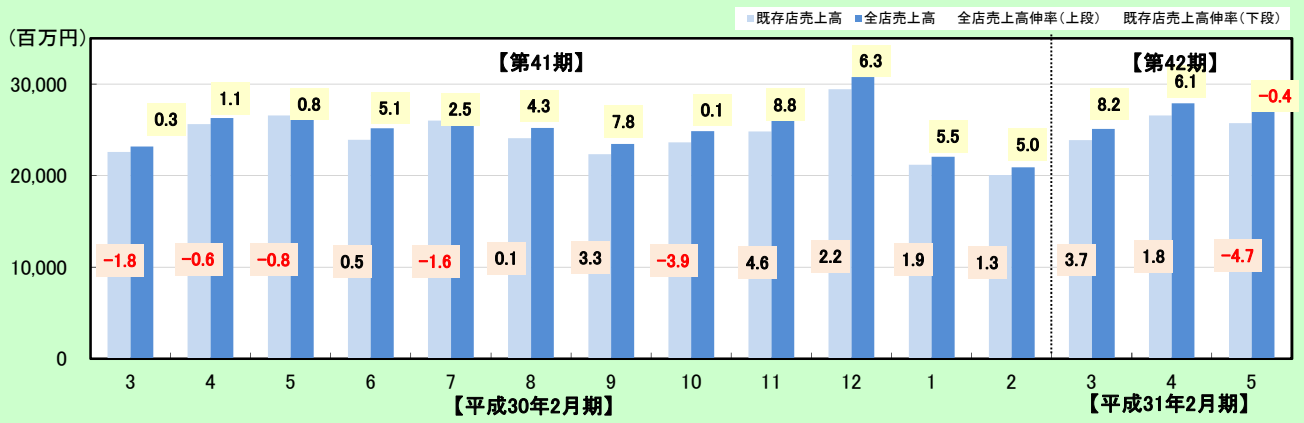


### 期別 部門別売上高比率 推移



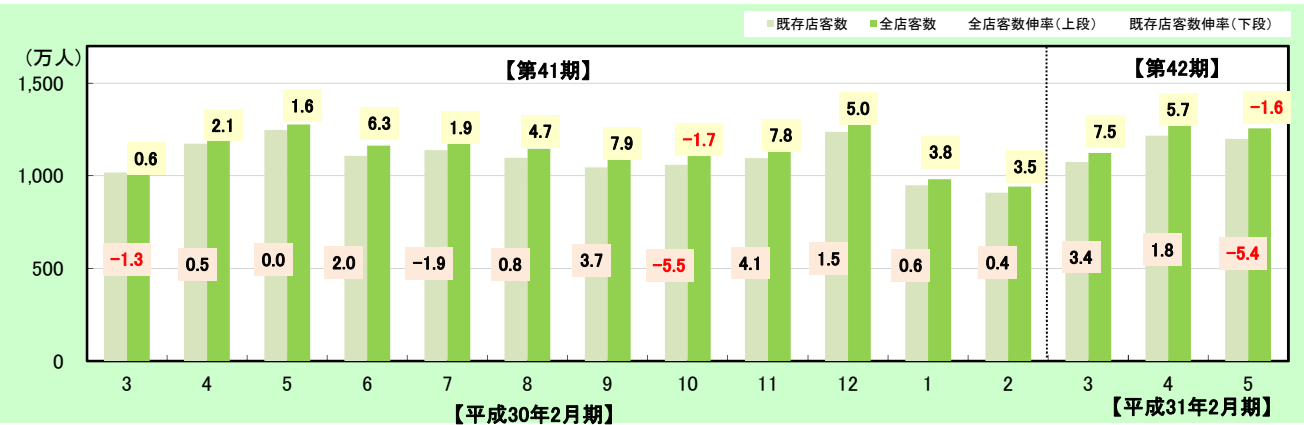
## 全店・既存店 売上高 月別推移

\* 数値は対前年同月比伸率・%



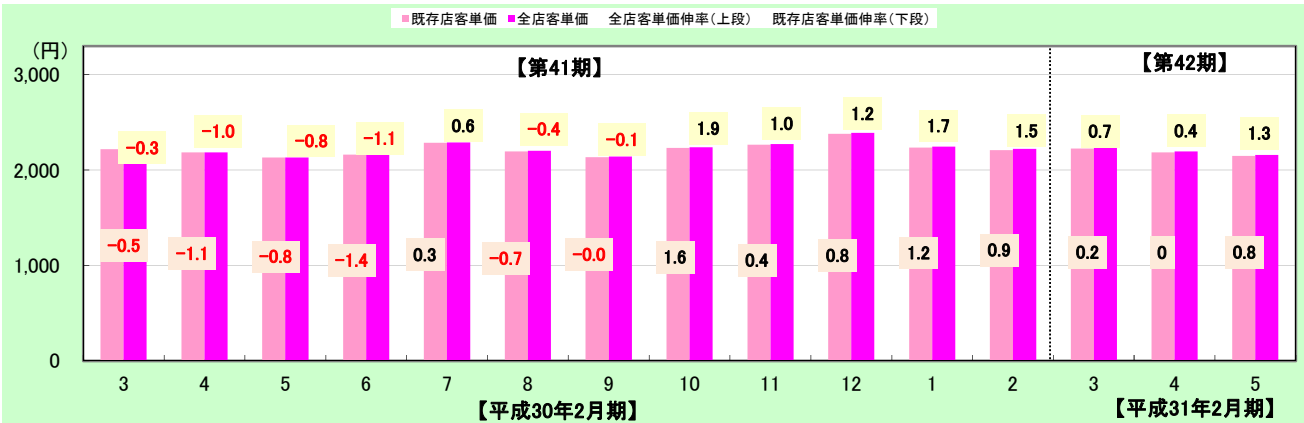
## 全店・既存店 客数 月別推移

\* 数値は対前年同月比伸率・%



## 全店・既存店 客単価 月別推移

\* 数値は対前年同月比伸率・%



## 月次別 売上高比率 (対年間総売上高)

